

Cappuccino

Savor the luxury of carefree comfort this handsome two-seat convertible provides.
Whole vistas of freedom open up before you as you slide behind the wheel.
Cappuccino. It's a car that will enrich and enhance your life.

オープンに生きませんか。



人生を楽らく、やさしくするものに向けて、心の扉を開いておきたい。軽やかに自由な空気を、いっぱい溶びて暮らしたい。やみくもに走ってきた時代を乗り越えて、素直にそう思う人たちが増えているようです。だから、これからは車だっ

て、やさしくて、軽快で、開放的なのがいい。車を愛するプロとして、スズキは新しい時代の先頭を切る車を作りました。カプチーノ。それは、乗る人の心を開け放つ、オープンマインド2シーター。スピードよりも、日本の四季に吹く風を表し

む車。クルマ通が振り廻り、街のドライバーが目を輝かせる車。人間に近く、地球と親しく、コンパクトながら深い味わいのある車。最新のテクノロジーを集積しつつ、ヒス1本にもこだわる姿勢で買われた車。正統なのに、刺激的な車。スタ

イリングも、インテリアも、メカニズムも、ドライブングを気持ちよく、楽しくすることにかけては超一流の仕上がりです。さあ、ステアリングを握って、アクセルを踏んで、街へ、大自然の中へ、いざばん大切な人と一緒に、オープンに生きませんか。

オープンマインド2シーター

Capuccino 誕生
カプチーノ

Styling



カプチーノは、“人に近い車、自然と親しめる車”をデザインのテーマとし、そのために、ドライビングプレジャーと係わる走りの質を、スタイリングで表現。まず、**フロントミッドシップタイプ**のFRという、パワートレインのレイアウトに対するこだわりをベースに、ロングノーズ・ショートデッキ、ウエッジ・シェイプでフォルムを構成するオリジナリティにあふれるスタイリングを描き出した。ロングノーズは、エンジンの存在感を、ショートデッキが織り成すフォルムは、みなぎる躍動感を強烈にアピール。それでいて、過分な猛まきを感じさせないのは、ボディの各所に見られる3次元曲面が極めてデリケートであり、しかも洗練されているからだ。



自然との関係をより深めるために、シーンに合わせてオープンエアモーターリングの味わいが変えられる世界初(量産車)の**4WAYオープントップ**を採用。フルオープン時は、乾いた空気が爽やかな気流となって体を通り過ぎて行く。リヤピラーとリヤウインダーを起し固定ロックを確認すれば、**クルグトップ**に。フルオープン時の開放感はそのままで、気軽に自然との暮らしを持ちたければ、**Tバー**ルーフに。ハード

トップ状態からのルーフの脱着は、前後のロックレバー操作だけで行える。ハードトップ時は、ビジュアルとしての自然を楽しむ。視界は透明感に満ち、**リヤウインダーディフォグ**を採用するため後方の視界が遮られることもない。ルーフの内側はフルトリミングされ、快適で質感の高いインテリアを演出。満足度の高い耐候性も獲得した。



インタークーラー冷却のための**エアインレット**を設けたフロントマスクは、空気抵抗の減少を狙った**タイト&ローノーズ**とし、**エアダムバンパー**を組み合わせた。フロントマスクと一体化した**異型4灯式ハロゲンヘッドランプ**は、ロービーム側に配光特性が優れたクラス初の**プロジェクタータイプ**を採用。サイドビューのアクセントとなっている**エアアウトレット**は、エンジンルーム内の熱気をスムーズに導き出す。**アウトサイドミラー**は、ドア



ネルから立ち上がる専用デザイン、サイドシルは強靭さを物語る形状とし、アンダーボディのボリューム感を同時に演出。スタビリティの高さをスタイリングで表現したリヤビューは、ヒップラインが高めに位置し、しかも適度な緊張感が漂う。視認性に対する配慮も万全だ。リヤウインダーガーニッシュには、**LEDハイマウントストップランプ**をビルトイン。大型のリヤコンビネーションランプは、ヒップラインと一体化させた。マフラーチールカバーは大型タイプとし、エンジンの振動をリヤビューにも表現した。



リヤミラー(オプション) ロッドアンテナ



インテリアは、ドライバーと車のコミュニケーションの舞台。シートは、後輪のすぐ前に設定し、思い通りに車を操るための情報を確保。**スライド&リクライニング**が可能で、体をタイトにホールド。表皮には**シュリンクレザー**を採用。耐候性を配慮し、質感は天然素材に近い。ステアリングは、**チルト&テレスコピック**機能付。理想的なポジションが選べる。



これ以上に適切な所はないと思える位置に、**シフトレバー**をレイアウト。ストロークが短く、そのタッチには、絶妙にアレンジされた剛性感と節度感がある。**スポーツペダル**の踏み応えも剛性感が十分。



シフトレバー スポーツペダル&フットレスト



カプチーノは、**エアコン**を標準装備。ハードトップ装着時の快適性を確保するのはもちろん、オープン時も外気に冷風をミックスでき、寒冷時はヒーターを組み合わせ、フルシーズンに対応。



カプチーノ専用開発された**ハイパワーAM/FMラジオ付カセットステレオ**を設定。スイッチ類は、他の操作類と同様に質感の高いタッチにアレンジ。



パワーウインダー

正確な操作を可能にし、車からの客観的な情報を得るためのコックピット。走行中にドライバーの視線移動を限りなく少なくできる位置に、**メーターパネル**をレイアウト。その中央には、フルスケール**12,000回転のタコメーター**をビルトイン。赤い針が踊る。



小物を効率的に収納できるスペースは、オープン時の予防安全性に対する配慮からキー付とし、**グローブボックス**に**ボンネットフードオープナー**、**コンソールボックス**に**フューエルリッドオープナー**をビルトイン。ロックしておくことで、不測の事態を予防。

トランクは、小旅行で必要となるふたり分の手荷物を納められるスペースを確保。アルミ製の3分割のデタッチャブルトップを外した場合は、専用のパネルケースを用いたトランクに整然と収納できる。



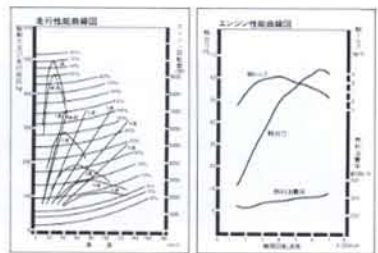
パネルケース(トランク) トランクイントランク

Mechanism



EPI TWINCAM 12 VALVE INTERCOOLER TURBO
 最高出力(ネット) 最大トルク
 64ps/6,500rpm・8.7kg-m/4,000rpm
※ネットとはエンジン単体稼働状態で測定したものです

エンジンは、F6A型3気筒ツインカム12バルブインタークーラーターボを搭載。電子制御システムには、EPI(電子制御燃料噴射)とESA(電子進角)を採用。あらゆる場面において、燃焼効率を最適化。リニアなトルク&パワー特性と、シャープなレスポンスを獲得。さらに、ハイメカニズムを備えつつも軽量化でコンパクトなため、操縦性に影響を及ぼさずエンジンの搭載位置を、理想的な状態とすることが可能となった。



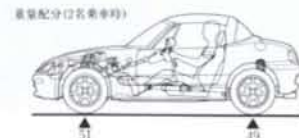
ターボチャージャーは水冷式とし、高負荷に対応。最大過給圧0.9kg/cm²を確保し、低回転域より余裕に満ちたトルク特性を、高回転域でも

安定した過給効果を発揮。大型空冷インタークーラーは、高熱化した吸入空気をすばやく冷却し、混合気の充てん効率を向上。



ボディは、すべての性能の基本となる。それだけに、設計段階で軽量化を前提とした剛性の確保を徹底的に追求し、スチールモノコックボディを形成。主要メンバーとなるフロアトンネルは、両サイドをボックス断面構造とし、トンネル下部は、二重断面構造アルミカバーで強化。サイドシルも、同クラス車の2.64倍(柱内比)の断面面積を持ち、なおかつ二重断面構造として剛性を向上させた。軽量化の実現においては、ボンネットや3分割式デタッチャブルトップ、リヤビラーなどに、クラス初のアルミ製パーツを積極的に導入した。高剛性を確保し、軽量化を達成したボディは、同時に

フロントミッドシップタイプのFRというパワートレインのレイアウトを構築。重量物を車体重心近くに集められるため、ヨーイングに対する慣性モーメントを低減。それは、ステアリング操作に応じた、素直なハンドリングが得られることを意味する。さらに、前後重量配分は、理想といわれる50:50に極めて近い、51:49(2名乗車時)を実現した。ニュートラルなステアリング特性が期待できる。



エンジンのクランク軸からドライブシャフトまでを一貫線にした、ストレートパワートレインを採用。駆動力の伝達ロスや振動騒音を低減。また、エンジンの性能を効率よく引き出せるように、クロスレシオの5速トランスミッションを組み合わせた。さらに、「トルセン」LSDの装着車を設定し、滑りやすい路面での駆動力を確保し、直進性も向上させた。サスペンションは、設計自由度が高い輪ダブルウィッシュボーンを選択。つねに、タイヤの接地性を適正化させることにより、素直なハンドリングを実現。そのうえで、前後のサスペンションの取り付け剛性を重視。ボディにリジッドマウントされたサブフレームにサスペンションアームをジョイントし、ハンドリングの正確さも追求した。リヤサスペンションは、マルチリンクタイプを採用。ワイドスパンのバラレルリン



「トルセン」LSDは、エアバッグシステム、4輪アンチロックブレーキシステムとセットで装着車を設定。
「トルセン」は、ZEXEL-GLEASON USA, INC.の登録商標です。

フロントダブルウィッシュボーンサスペンション

リヤダブルウィッシュボーンサスペンション

クを組み合わせ、一部にボールジョイントを用いてト一方方向の剛性を高めた。しかも、スタビライザーを装着しロール剛性を引き上げ、高次元のスタビリティを確保。フットワークから感じるハンドリングに対する信頼性がいっそう増した。
 タイヤは、カブチーノ専用開発したポテンザを装着。165/65R14 78Hサイズをアルミホイールに組み合わせ、余裕の性能を発揮する。



タイヤ・アルミホイール

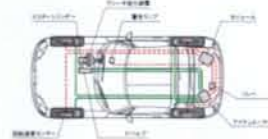
「SAFETY FIRST」カブチーノは、あなたの安全を考えます。



フロントディスクブレーキ リヤディスクブレーキ バキュームサーボ

カブチーノは数々のセーフティー機能を装備。アクティブセーフティーにおける、事故を未然に防ぐ予防安全性の面では、シートベルト未装着警告ランプや、後方からの視認性を高めるLEDハイマウントストップランプの採用で対応。万が一の際の危険回避性能の面では、基本性能の追求を第一に考えた。ドライバーの意思に忠実なハンドリングは、そもそも危険な状況に陥らないための最良の機能といえる。さらに、ブレーキは、フロントをベンチレーテッドタイプとしたクラス初の4輪ディスクを採用。信頼性のある制動力を安定して発揮。また、大径7インチバキュームサーボを装備。軽い踏力で、制動力のコントロールが可能となった。しかも、4輪アンチロックブレーキシステムを用意(エアバッグシステム、LSDとセットで装着車を設定)。滑りやすい路面で急制動が必要になった時、ブレーキを強く踏み過ぎるとタイヤがロック状態となって、ステアリ

4輪アンチロックブレーキシステム



ング操作が効かなくなることがある。そうした場面でも、4輪アンチロックブレーキシステムは、電子制御によりタイヤがロック状態になることを防ぐ。そのため、急制動時もステアリング操作による旋回力を確保でき、後輪もロックしないため危険回避性能が向上。パッシブセーフティーにおいては、エアバッグシステムを用意(4輪アンチロックブレーキシステム、LSDとセットで装着車を設定)し、万が一の際にドライバーの顔面への衝撃を緩和。ELRシートベルトの補助機能として、優れた効果を発揮する。また、サイドドアビームを採



エアバッグシステム ELRシートベルト

用し、横からの衝突時に構体アを強化。なおかつ、燃料逆流防止装置を装備し、室内に熱化素材を用いるなど、不測の事態に対処。



サイドドアビーム ELRシートベルト LEDハイマウントストップランプ

※4輪アンチロックブレーキシステムは、制動距離を短くするものではありません。また、タイヤの接地性を確保した状態での制動となります。

※エアバッグシステムはシートベルトの補助をするもので、シートベルトの代用をするものではありません。正しくシートベルトを着用してください。



ボディカラー:コルドルドレッド(OPZ)



ボディカラー:サテライトシルバーメタリック(ODE)



●掲載写真は色は印刷のため実際と異なる場合があります。

EQUIPMENT 主要装備

タイプ	2シーター フルオープン
トランスミッション	5速マニュアル
5速マニュアル	●
快適装備	
エアコン	●
パワーウィンドー	●
インストルメントパネル	
透過式メーターパネル照明	●
タコメーター	●
トリップメーター	●
ワレスタアラウンドセンサー	3本スポーク
チルト&スライドシフトコントロール	●
フルスピード変換システム	●
シガーライター	●
インテリア	
サイドサンバイザー	右左
防眩式インサイドミラー	●
3ポジションルームランプ	●
ムームラップドアスイッチ	右左
ドアリム	パッドワッシャー
フロアカーペット	ニードルパンチ
ラゲッジカーペット	ニードルパンチ
フェルニッシュアップナー	●
シート	
シート形状	バケット式
シート表皮	シュリンクレザー
シートクライコング	右左
シートベルト形状	●
ボクシング	
グループボックス(キー付)	●
ユニゾルボックス(キー付)	●
アンチロイ	●
エクステリア	
新登場ブルーガラス	●
回転収納式ワイパーガラス	●
リヤウィンドーデフォグ	●
電動右側后视镜(2014年以降)	●
ターンオーバー式ドアミラー	●
デタッチャブルトップ(3分割式)	●
簡易ワイパー	●
マフラーチームカバー	●
カラードリフトドアミラー・ドアハンドル	●
ロケットアンテナ	●
セーフティーその他	
サイドエアビーム	●
LEDハイマウントストップランプ	●
キー抜き忘れ警告ブザー	●
ラッシュ防止忘れ警告ブザー	●
シートベルト未着用警告ランプ	●
スポーツペダル	●
フットレスト	●
フロントベンチレーターディスクブレーキ	●
リヤディスクブレーキ	●
4輪ABS	▲
エアバッグ(前排2席/後席1席/サイド)	▲
LED	▲
アルミホイール	●
タイヤ	165/65R14 70H ボテンザ RE96

SPECIFICATIONS 主要諸元

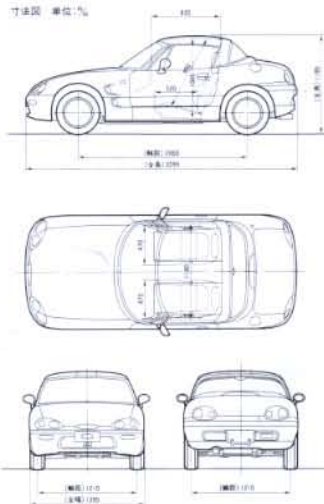
タイプ	2シーター フルオープン
型式	E-EA11R
トランスミッション	5速マニュアル CAX7
寸法・重量	
全長(mm)	3,295
全幅(mm)	1,395
全高(mm)	1,185
高さ	835
室内寸法(mm)	高さ 1,180
高さ	1,005
ホイールベース(mm)	2,060
ホイール	前 1,210
後 1,210	
軸間	125
最低地上高(mm)	125
車両重量(kg)	700
乗員定員(名)	2
性能	
燃料消費率(km/l)	19.0
燃費(90km/h時定常燃費)	20.6
燃費(都市燃費)	14.4
最大回転半径(m)	4.4
エンジン	
エンジン型式	F8A型 水素直列4気筒軽量
エンジン種別	ツインカム12バルブ インタークーラー付き
弁機構	DOHCバルブ駆動
内径×行程(mm)	66.0×66.0
総排気量(cc)	657
圧縮比	9.3
燃料供給装置	EFI(電子制御燃料噴射)
点火装置	フルタイムシステム式
最高出力(P/kW/rpm)	64/6,500
最大トルク(kg-m/rpm)	9.7/4,000
燃料タンク容量(L)	30 (無給油リザーブ)
動力伝達装置	
トランスミッション	前進5段マニュアル(後退1段)
クラッチ	乾式単板ダイヤフラム
変速比	1速 3.478
2速 2.021	
3速 1.352	
4速 1,000	
5速 0.790	
後退	3.260
最終減速比	5.125
ステアリング装置方式	ラック&ピニオン
ブレーキ	
主ブレーキ	ベンチレーターディスク
後	ディスク
制動力装置	真空助力式
制動力制御装置	プロポーションング装置
駐車ブレーキ形式	機械式後輪制動
車体装置	
駆動方式	前 ダブルウォッシュボーン
後	ダブルウォッシュボーン
ステアリング形式(前)	トーションバー式
タイヤ	165/65R14 70H

主要装備についての補足説明

- フンダーミラー車も選択できます。
- スペアタイヤは応急用タイヤになります。
- 速度警報装置は注文仕様になります。
- この仕様は改良のため予告なく変更することがあります。
- ▲の仕様は受注生産車です。車両注文時にお申しつけください。
- 4輪ABS、エアバッグLSDはセットで受注生産(CAX7-BA)となります。(’12年2月より)
- エアバッグ装置はチルト&テレスコピックステアリングの仕様は無くありません。

主要諸元についての補足説明

- この仕様は改良のため予告なく変更することがあります。
- エンジン表示には、ネット値とグロス値があります。「グロス」とはエンジン単体で測定したものであり、「ネット」とはエンジンを車両に搭載した状態とほぼ同じ条件で測定したものです。同じエンジンで測定した場合、「ネット」は「グロス」よりも約10%程度低い値(自工会議)となっています。
- 燃料消費率は定められた試験条件のもとでの数値です。実際の走行は、この条件(気象・道路・車両運転・整備などの状況)が異なるため、それに応じて燃料消費率が異なります。
- スキ、カブチーを運転する場合、現行法規上では普通免許が必要です。
- 安全は人と車をつくるもの、おたがいに相手の立場にたって安全運転に努めましょう。



シートベルトを忘れずに、スピードは控えめに安全運転。

- 交通法規を守り安全運転を心がけましょう。
- シートベルトは安全ベルト、同乗者も必ず着用しましょう。
- 無理、無謀な運転はやめましょう。
- 相手の立場を思いやる運転を心がけましょう。
- 法定の運行前点検・定期点検は必ずおこなひましょう。



軽四輪自動車にも保管場所が必要です

もっと個性的に、もっとあなたらしく **SUZUKI** Personal Best

スズキ株式会社

本社:〒432-91 浜松市東区300 (91-10) 99999-20000-800